

「幸せに出会い子どもを生み育てる支援事業」を考える 少子化対策に関するアンケート調査

ご協力をお願い

町民のみなさまには、日ごろから町政運営に対して深いご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

五城目町では、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、住みよい環境を確保し、将来にわたって活力のある地域社会が維持できるよう、平成27年度に「五城目町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「しごとづくり」、「移住・定住対策」、「少子化対策」に係る事業を重点的に取り組んでおります。

このうち「少子化対策」については、子育て専用のホームページを開設する取り組みを進めているほか、男女の出会い、結婚、出産、子育てまでライフステージに応じた切れ目のない、幸せに出会い子どもを生み育てる支援制度づくりに向けて、ワークショップなどにより町民のみなさまから多くの意見、要望を聞かせていただいているところであります。

このアンケートは、ワークショップに参加できなかった若い子育て世代のみなさまを対象として、ワークショップでの意見などを紹介し、少子化対策に対するみなさまのご意見をお伺いするものであり、主旨をご理解いただき、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年1月

五城目町長 渡 邊 彦兵衛

【記入上のご注意など】

1. アンケートは、町が行っている「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子ども子育て」について、それぞれの取り組み内容や支援のあり方などにて、意見や要望をお聞きする内容となっています。
2. 回答は、ワークショップでの意見などに対して同意できるものがありましたら○を付けていただき、ご意見などがありましたら、自由記入欄にご記入ください。
3. 調査は無記名であり、回答をいただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。
4. 調査票にご記入の上、1月27日（金）までに、同封した封筒に入れて、クラス担任に渡してください。

【お問い合わせ先】

五城目町役場 まちづくり課 電話 018-852-5361 FAX018-852-3151

少子化対策に関するアンケート調査票

問 1 「出会い・結婚」に関すること

異性と出会うにはどうしたらいいの？ 理想の結婚生活とは？ など
あらゆる疑問を出し合いながら町や県の結婚支援事業を知り、交際や結婚に発展するにはどうしたら良いか話し合いました。

ワークショップでは、次の意見などが出されましたが、同意できるものがありましたら○を付けていただき、その他にご意見などがありましたら、ご記入ください。

【ワークショップでの意見など】 同意できるものすべてに○をつけてください。

1. 信頼のある友人からの紹介がうれしい。
2. 独身者の出会いや交流の場は少ないので、交流イベントを増やしてほしい。
3. 青年会のような「結婚を意識しない出会い」があるといい。
4. お見合い的なものは敬遠される。
5. 独身・既婚者を問わず、ゆる～いイベントの方が参加しやすい。
6. 地元民は地元のイベントに参加しづらい。
7. 近隣の町と合同でイベント開催すると規模が大きくなり、参加しやすい。
8. 相談するとすれば行政より、友達の方がよい。
9. 町は補助金の支援などでイベント等をバックアップするとよい。
10. 花咲かせ隊（独身男女の縁結び役）を必要としている人がいるが、またその反面嫌がる人もいる。

【あなたのご意見・要望】

問2 「妊娠・出産」に関すること

安心して妊娠・出産するには？ 町ではどのような支援があるの？

このような支援があったら良いのに！ など 意見を出し合いました。

ワークショップでは、次の意見などが出されましたが、同意できるものがありましたら○を付けていただき、その他にご意見などがありましたら、ご記入ください。

【ワークショップでの意見など】 同意できるものすべてに○をつけてください。

1. 公共施設に授乳室やベビーベットがほしい。
2. エンゼルタクシー券を他のものに替えてほしい。
3. 特定不妊治療費の助成はありがたい。
4. チャイルドシート購入補助金はありがたい。でもジュニアシートの補助金は知らなかった。
5. ブックスタートはありがたい。
6. 出産祝い金は、母親の通帳に入れるようにしてほしい。
7. 産後ケアの充実。
8. 病児保育ができればいい。
9. 子どもの遊ぶ広場に、木育のスペースがほしい。
10. 離乳食教室の時、ママランチも加えてほしい。

【あなたのご意見・要望】

問3 「子ども子育て」に関すること

育児についての不安や悩みをとことん話し合ひましょう！

きっとみんなも同じ悩みをもっているはず。

安心して子どもを育てるにはどうしたら良いか、どのような支援があると良いか話し合ひ、五城目を子育てしやすい町に！ など 意見を出し合ひました。

ワークショップでは、次の意見などが出されましたが、同意できるものがありましたら○を付けていただき、その他にご意見などがありましたら、ご記入ください。

【ワークショップでの意見など】 同意できるものすべてに○をつけてください。

1. 所得等に関係なく3人目の保育料を一律無料にしてほしい。
2. 子どもたちが遊べる場所、子ども達だけで安心、安全な遊び場がほしい。
3. 子どもたちが遊べる場所に、保育士が常時いてくれると安心する。
4. 八郎潟町駅前交流館「はちパル」の子育てランドは場所が広く、遊具も豊富なのでよく利用する。
5. わんパークを常時開催してほしい。(現在、月2回)
6. ママ友がほしい。(ママ友が集まる場所)
7. 町社会福祉協議会(ケアセンター)に子どもたちが集まれるよう企画をたててほしい。
8. 雀館公園の水道や遊具が壊れているので直してほしい。
9. 屋内温水プールは小さい子たちは利用しにくい。
10. 広域体育館を開放し、気軽に利用できるようにしてほしい。
11. 高齢者対策支援より子育てにも手厚く支援してほしい。
12. 給食費を無料にしてほしい。
13. 町民センターの駐車場が遠くなり、子連れで本を借りるのは不便である。
14. 移動図書館がほしい。
15. ひとり親の交流の場(話せる場)があればありがたい。
16. 朝市ふれあい館は、開放的で子どもたちの遊び場・ふれあいの場によい。
17. 広域体育館の利用がない時は、貸切にして子どもたちを遊ばせた方がよい。
18. スパーク五城目の使用料が高いのでもう少し安くしてほしい。
19. わらしべ塾はとてもいいが、時間が限られているため利用しにくい。
20. 五城目町内の小学生が他町村のスポ少に入った場合、町から助成金がでないので出してくれたらありがたい。
21. こども園の延長保育は午後7時まで、小学校の五城目町放課後児童健全育成事業(すずむしクラブ1~3年生)は午後6時、五城目町放課後児童学習支援事業(わかすぎくらぶ4~6年生、おせど会館)は午後6時30分までであり、働いている保護者は困っているため開設時間を延長してほしい。
22. こども園を土日も開設してほしい。
23. 日本一の給食でありたいが、給食費を少しでも補助してほしい。
24. 中学校へ行く広ヶ野橋の欄干(通学路の一部)が低く危険である。
25. 子育てに関わる町の担当課が複数あるため、面倒であるし、わかりづらいので一本化してほしい。

